

前回(平成29年2月13日)の説明会資料からの変更箇所

資料3 - 6

	ページ	
(前回)資料1 (今回)資料3 - 1	3,4	移行措置電文に関する記述を追加,99報までを明記, PLUM法による予想震度電文についての記述を削除
	(5)	並行配信終了後のイメージを追加
	7,8 8,9	1点精度の震度予想について追記
	12 13	フローの図から1点精度の震度予想時の電文内容についての表に差し替え
	14 15	「PLUM法による予想震度」電文についての記述を削除
	16 17	XMLの分割上限についての記述を追加
	18 19	PLUM法の予想震度電文についての記述を削除
	(20)	バイナリー形式での伝送について追加
(前回)資料2 (今回)資料3 - 2	2~	レベル越え レベル超えに統一
(前回)資料3 (今回)資料3 - 3	4	最大報数「359」を明記
	6,10	最大報数「359」を明記、トリガー条件について修正
	8,9	ヘッダを修正
	11,12,13	レベル越え レベル超えに統一
	15	「主要動到達時刻の予想なし」を追記
	16	ヘッダを修正、電文例を36番電文に合わせて修正
	17	ヘッダを修正、トリガー条件について修正
(前回)資料4 (今回)資料3 - 4	2	タグについて発生しうる留意事項「負値」「タグなし」等を明記。
	3~	「PLUM法による予想震度」の電文についての記述を削除
(前回)資料5 (今回)資料3 - 5	2,3	「PLUM法による予想震度」電文についての記述を削除
	4,5	コード定義について発生しうる留意事項「負値」他を明記。